

民報

乙第二十七号

玄武九擇捉海邊巡航視察

歸艦

儀部屆

當使管下千嶋國擇捉海邊巡航視察

外國人臘虎密穢之屬越年罷

在侯哉之風聞有之國甘賓際視

察之屬玄武巡航之儀四月

十八日^{相同}上申仕置侯^上亥^大本月廿五日布松

品海^上歸^航書^上來^航申^上分^上置^上侯^上當使

權木^上典^上久^上保^上色^上直^上日^上別^上帝^上之^上通

申出 復命 林彦條此殿御届申上彦也

明治七年五月二日

開拓次官黒田清隆

大政大臣三條實美殿

港ノ下ニ今注スル
○擇振島ノ内
○振別郡ニ属ス

今般玄武丸擇振島廻航ノ余ヲ受ケ廻島中
オシ子ベツ港ニ於テ丁持國ゴツテー号カヒテ
ベンソン氏へ談判ノ始末且見聞ノ次第
左ニ條々ス

十

明治七年五月五日午前十時五十分根室港發艦
中レガ同六日午前七時擇振島ノ東面オシ子ベツ
港ニ着セリ海上一里許ニシテ二橋ノ小帆船海濱
ニ頗立スルヲ見ル海岸ヲ距ル十町許ニ投錨シ
上陸セントスルニ陸地ヨリ二人一舸ニ乘シ來ル者
アリ一人ハ當島出張少主典奈良坂是人ナリ一人ハ

「ワッテ」号「カヒテ」^ニ「ベンソン」氏ナリ依テ奈良坂ニ
洋船來港ノ始終ヲ問フ奈良坂答曰爾ヨリ土人
拾余名ヘ獵虎獲獵ノ為メ小銃彈藥等ヲ支給シ
當港ノ東西各所ヘ布置シケル氏本年一月七日洋形
風帆船漂着ノ旨振別郡出張所ヘ報知ヤリ因テ
中原^{大主典}下當港ヘ出張シ同名船号船長ノ姓名
ヲ問フニ船名ハ「アレキサンドリ」船長ノ名ハ「ボツチヨル
ト答フ然レモ巨ニ諸音ヲ解セザル故ニ十分ノ應接ヲ
遂ケズト云フ

此間同名船号^姓人名等ヲ詐リ曖昧不判ノ答

アリレモ依テ去ル八日通辨ヲ以テ是非ヲ糾弾
シケレバ彼答曰初ヨリ同名船号來組等ノ事
別紙ノ如ク對告セシヲ中原等聞誤ラレタリト
惜乎小船中ノ應接確然タル書面^{ナキヲ以テ}ナキハ強
テ詰責スルヲアタハス

中原奈良坂曰何ガ故ニ此所ニ來リシヤ

ベンソン氏曰昨六年十二月下旬魚澳ノ為メ函館港
出帆セシガ魯國領ヘ滯船中逆風ニ逢ヒ己ムヲ得
ズ當港ヘ漂着^{タリ}タリ

中原等曰當所ハ開港場ニ非ラズ速ニ退去ベシ

懇々説諭^{市日}然後出帆^{ヒタリト}

當港出帆后十四五里ノ東岸^西「ウルボーベツト」云所へ
潜伏シ陸地へ本屋ヲ構ヘ住居セシガ自火ノ為メ悉
ク灰燼トナリシ跡アリ且端艇一隻ヲ残^シ又^シ首土人
ヨリ報知セリ^ア此所ハ土人ト虽^レ凡曾テ經歷セズ
人跡稀ナル地ナルヨシ^{五月}八日此事件船長へ談判
シケルニ船長知ラスト答フ故ニ其端艇ヲ收ム

去^レ四月廿五日猛烈ノ風波ニ漂流シ當港ノ東面^トシ
モリへ定旋^治セントスル^治舳ナレ^レ波濤ノ激烈ニ壓セ
ラレ遂ニガシチベツ河口海濱ヨリ四五間許陸地ノ巖

石中ニ漂揚セリ此旨獵人ヨリ振別郡出張所へ報知
セシ又中原泰良坂等當港へ出張^レベンソン氏へ談
判セシガ右ノ事情ヲ答^ハル依テ難破船ノ取扱イタ
シ一時昆布倉ヲ貸與シ置タリト是ノ時甲板上及
船腹ヲ損シ碇ヲ失ヒ損ヲ傷^ミケレバ修繕ヲ加ヘ
降船セシヲ請フ官員コレヲ許シ當島漁場持伊
達^加柵原ノ出店へ命シ釘鉄物木材人丁等ヲ遣ラシ
ム其價金六十四圓九十二錢二厘ニ至^レリト云フ是ニ於テ
於^レ是權大主典久保包直通辨石川信夫ヲシテ船長
ベンソン氏ニ^附ハレメテ曰今般玄武丸 日本政府開拓

使全權ノ命ヲ受テ擇^ル投島ヲ巡航セリ足下何ノ
事故アリテ此所ニ來リシヤベンソン氏答曰魚漁ノ為メ
魯國領ヘ廻航セシガ暴風ニ逢フテ已ムヲ得ズ漂流セ
レ処衆見ノ如ク自船ハ陸地ニ漂昇セリ若シ降船セバ
直チニ去ルベシ中其他奈良坂^{言フ所ナリ}少^ナ典^ナガ^ナ茶^ナノ如シ談判
畢リテ二人帰^ル降^ルヤリ

同日午後十二時二十分盛智久保包直會計吉田正勝
通辨石川信夫輕舸ニ乘シ奈良坂少^ナ典^ナガ^ナ茶^ナノ如シ談判
赴キ船長ベンソン氏ヲ呼ビ同名船号人名乗組ノ人負
ヲ問フニ船長答ル丁左ノ如シ

一丁抹國^口ツラー号ニ桅風帆船船長^ハルウェイ國^セ、
ベンソン

一ノルウェイ國^ウ井レアム、スミス、 年廿九

一同 ジョハンス、ワステンソン、 同廿五

一魯西^西^國ヒンランド州^州ピー、ジョンソン 同廿三

一蘇^蘇^天 ジョシ、カステス、アイサクソン 同廿九

一丁抹國 ニルス、マラスセン 同廿八

一北米合衆國 ジョシ、イ、コデロ 同廿三

一同 ウ井リス、エ、ウッド 同廿三

一東京向島^{コツク} 政吉 年十九

一南部七戸

小仕

兵次郎

年廿四

一津輕中澤村

同

金助

同廿四

合拾人

内 七人 洋人
三人 船人

三時振別詰高橋少主典^ヨ來着セリ奈良坂^ノ是^ノヲシテ
大主典中京^ノ鹿^ノへ玄武丸當港へ滞艦ノ事ヲ告ケ旦
出張ヲ乞ハレメ五時帰船セリ

同七日瘴霧陰々咫尺ヲ辨ズ午前十時上岸^陸中原
大主典モ出役セリ修船粗成ルヲ以テ人丁ニ拾五人ヲ
出レ降船セントスレモ人力適セズ且巖險ノ地如何^モスル

丁アタハズ^中方^中兼手此少ノ功オク^レテ日ヲ曉^マセリ
午後五時帰艦

十同八日午前九時雲霧ヲ凌テ上陸ス時ニベシソ^ノ氏ヨリ
猶人丁二十五人ヲ増貸セン^丁ヲ乞フ中京奈良坂^ノ當
島人少ノ地殊ニ釣鰯ノ期人民競フヲ漁業ヲナセリ
若シ借ラント欲セハ人ゴトニ平日ニ倍ノ賃金^二圓ヲ拂
フベレ^中ベシ^ノ氏曰其事アタハズ船内ノ人負^シ以テ海汀
ニ至ル地上ヲ穿殺シ船ヲ舐サント欲ス若シ船ヲ浮流
スル^{コト}ヲ得サレバ地方官ノ命ニ從ヒテ進退スベレ^請
日^中暫時滞港セン^{コト}ヲ^中京等曰然ラハ足下ノ望ノ如ク

スベレ居レ食物藥品等割之アラハ速ニ告知セヨ
滞港^{中ナ}則三章ヲ約セリ

一滞港中銃砲ヲ發スルヲ勿レ

一滞港中^{船中}國律ヲ犯スルヲ勿レ

一浮船ノ後速ニ當港ヲ去リ再ビ來着スルヲ勿レ

ヘンソン氏ヲレテ右ノ證書ヲ認カシム

中原等修繕費金六拾四圓九十二錢二厘^カ商人ニ拂フ
ベレト云フベレン氏曰漂着ノ后金貨ナシ願クハ今後ニ

物品ヲ渡し函館裁判所ニ於テ現金ヲ以テ其物品ヲ

引替ヘン中原等彼レが金貨ニ之キヲ察シテ曰其物

品ヲ携持セヨヘンソン氏直ニ短銃一桿藥五十許ヲ

持來セリ中原等曰是物金六拾四圓余ヲ償フニ足ラ

ズ金貨ニ倍ノ品ヲ持來セヨ依テベレン氏臘虎皮

三枚ヲ持來レリ中原等曰今暫ク是ヲ預ラン中彼

ヨリ證書ヲ納レ是ヨリ預書ヲ出シ^後三枚ヲ取置タリ

「ロツテ」号乗組北米人「ウード」氏昨六年九月比ヨリ病氣

ニ依テ函港へ保養ノ為メ遊航セシガ同船々長等事ヲ

「ウード」氏ガハ銃彈ヲ持齎セシヲ知レリ因テ銃彈ヲ

買求センヲ乞フ同氏肯セズ又伴フテ魯國領「ウルツ」

島ニ航セシヲ云フ同氏コレヲ許シ乗組シガ圖ヲザリ

キ擇捉島ニ漂流セルヲ爾來船長其他ト確執ニ至リ
 シヲ擇捉出張官負彼レカ傍ヲ和語ヲ解スルヲ以テ
 食物ヲ支給シ置シガ當艦帰煙ノ時擇捉島ヨリ東京
 ニ至ル運賃金六拾圓ヲ納メ送達セラレニテ諸フ是
 ニ於テ中原等ト高談シ彼レカ強流ノ慨然ナルヲ見
 テ昇船ヲ許シ且獵虎獵豺御用品ニ拾三種ヲ陸揚シ
 諸事ノ處分畢リテ午後五時二十五分發艦ス
 同九日午前十時オシ子ベツ港上錨西面ニ向テ噴煙ス
 同十日午前五時振別港ニ留錨セントセラレガ西北ノ
 猛風激浪天ニ漲リ港口ニ近キ端艇ヲ浮ルアタ

ハザルヲ以テ根室ニ向テ進艦ス

同十一日午前五時根室港ニ着船同日ヨリ十七日ニ至リ
 白米二百八拾六石八斗七升七合石炭四拾八萬四千三百
 六拾八斤七分五厘ヲ陸揚セリ
 同十八日午前五時根室港發艦
 同十九日午後五時着艦港
 同廿三日午前十時函館ヲ発ス
 同廿五日午後五時海々着艦

房抄信

ナニ通長石段御局々々

去来監禁

明治年あり長石段御局々々保色魚

千八百七十四年五月七日ラシ子ベツ

新儀蒸氣船云我へ寄港する所にて
上等船價を人分と千兩と料あり源
澄文如件

但三日程縁 ダブル、かつ、ワード、

スクリーナ

吾國ニ桅帆船「スノウツロツア」一隻

乗組員長 英人「ブロッドハースト」

日人「アレシ」

日「スノウ」

開石便

長崎

カニ通長石段

但本多し情然根宝玉能ある所なり
物あり

去武元監製

明治七年あり古き間松葉久保色也

長崎縣事案内定見

千八百七十四年五月七日ラン子ベツ

新儀並氣如云部へ寄港する所にて
上等船價を人分ち千兩、お神ありし源
澄文如件

但三日松葉 大ブエー、おウード、

スクーナ

吾國ニ桅帆船「スノウツロツプ」一隻

多但如表 英人「ブロッドハースト」

日人「アレシ」

日「スノウ」

開石使

日 ベーカ

日 本人十人

「ワジストリ」 船九ノ船号及柱主ノ免状若シ

之ヲ有セサレバ賊船ナリ

「ハスポート」 旅行免状日本役人ヨリ「ビーセ」事ヲ

「ビーセ」印スル也

ソニ通

書

花

吉武氏監製

根室支店

久保村大主典

本々年お十の時東京港行二軍行ニシテ
ニ種別帆船中乗渡と見え半船を尚免状
制をえとナルに同船より四當船中乗二等
乗用方美人ベーカー山崎表市用分多しカ
テ一ニハ書制を新公ノ身中を政務制
形を別紙通人夫高江以六年其年下ニ
形ヲ政務船中乗方トシテ四種船中

運送者能く事課は其の座とし機を養ひ
 於越の趣門外其まか粵西領魚漢方して
 廻航の欠状も持参しあつ出ゆ其多を
 樽提島へ運流可致し難計と爲り其如し
 看稱く上へ國名船号を察知し又其面行由
 紅線より由を且レジストリ
 船ノ札ミレテ船号及船
 主ノ名ヲ記セシ證由シ
 銀々ノ藤子
 日本官負ヨリ
 等可辨
 免状
 ビイセ
 調印セシモノ
 常規之云々付
 本署並改定年表此
 級不致致報可也

七年丙午公身後一時以爲名

事能成 龍也 早也 迴

第^{スクリ}二^{スクリ}帆船^{スノウ}船^{スノウ}「スノウ」グロツプ^{スノウ}一^{スノウ}隻
乗^{スノウ}船長^{スノウ}英^{スノウ}人^{スノウ}「ブロードバースト」

同^{スノウ}「アレシ」

同^{スノウ}「スノウ」

同^{スノウ}「ベーカー」

日^{スノウ}名人^{スノウ}格^{スノウ}人^{スノウ}「ベーカー」^{スノウ}

古^{スノウ}之^{スノウ}相^{スノウ}形^{スノウ}英^{スノウ}人^{スノウ}「ベーカー」ヨリ申^{スノウ}出^{スノウ}有^{スノウ}

シ^{スノウ}為^{スノウ}沙^{スノウ}様^{スノウ}ハ^{スノウ}強^{スノウ}

單冠^{スノウ}灣ノ儀ニ付上申

當使^{スノウ}管下^{スノウ}千^{スノウ}宮^{スノウ}國^{スノウ}海^{スノウ}邊^{スノウ}漁^{スノウ}業^{スノウ}取^{スノウ}締^{スノウ}

為^{スノウ}橋^{スノウ}孰^{スノウ}丸^{スノウ}革^{スノウ}而^{スノウ}軍^{スノウ}艦^{スノウ}派^{スノウ}遣^{スノウ}ニ^{スノウ}付^{スノウ}定^{スノウ}地^{スノウ}視^{スノウ}

察^{スノウ}ニ^{スノウ}付^{スノウ}本^{スノウ}月^{スノウ}中^{スノウ}季^{スノウ}武^{スノウ}元^{スノウ}ハ^{スノウ}航^{スノウ}ノ^{スノウ}處^{スノウ}擇^{スノウ}定^{スノウ}

宮^{スノウ}ノ^{スノウ}内^{スノウ}振^{スノウ}別^{スノウ}郡^{スノウ}ノ^{スノウ}東^{スノウ}部^{スノウ}ヒ^{スノウ}ト^{スノウ}カ^{スノウ}ツ^{スノウ}ブ^{スノウ}山^{スノウ}ノ^{スノウ}近^{スノウ}

傍^{スノウ}ニ^{スノウ}於^{スノウ}テ^{スノウ}良^{スノウ}好^{スノウ}ナル^{スノウ}海^{スノウ}灣^{スノウ}有^{スノウ}之^{スノウ}趣^{スノウ}届^{スノウ}出^{スノウ}候^{スノウ}

ニ^{スノウ}付^{スノウ}自^{スノウ}今^{スノウ}碇^{スノウ}泊^{スノウ}ノ^{スノウ}者^{スノウ}稱^{スノウ}呼^{スノウ}便^{スノウ}宜^{スノウ}ノ^{スノウ}為^{スノウ}單^{スノウ}

冠^{スノウ}灣^{スノウ}ト^{スノウ}相^{スノウ}定^{スノウ}候^{スノウ}條^{スノウ}以^{スノウ}段^{スノウ}申^{スノウ}仕^{スノウ}置^{スノウ}候^{スノウ}

也